

## 令和7年度水質検査計画書

### 1 水源地域等

秩父別町は、昭和 60 年から沼田町にある北空知広域水道企業団から秩父別町 4 条東 1 丁目に所在する秩父別町配水池に浄水受水し、末端給水事業を実施しています。

北空知広域水道企業団の水源である沼田ダムは、流域面積 62. 6 ㎡でそのほとんどが国有林で、水質汚染の排出源となる民家・農地・工場等はありません。

令和 7 年 3 月末の行政区域内人口 2,156 人のうち給水人口は 2,125 人で、普及率は 98.6%です。

### 2 水質検査地点

毎日検査項目の色度、濁度、残留塩素については、配水池にて水質自動計器により検査し、水道監視システムにより 24 時間監視しています。

毎月及び定期的の水質検査については、秩父別町役場の給水栓から採水し、検査を実施しています。

### 3 検査依頼先

水道法第 20 条第 3 項に定める地方公共団体の機関または国土交通大臣及び環境大臣の登録を受けた者に依頼します。また、検査の信頼性確保のため公益社団法人日本水道協会が認定する水道検査優良試験所模範（水道 GLP）、または、国際規格 ISO9001 もしくは ISO17025 の認定を受けている者に依頼します。

令和 7 年度検査主体

札幌市清田区平岡 1 条 1 丁目 1 番 40 号      日本衛生株式会社

### 4 検査項目と検査頻度

給水栓における水質検査項目と検査頻度

#### (1) 水質検査項目

水道法で検査が義務付けられている毎日検査及び水質基準項目とします。

#### (2) 検査頻度

- ① 毎日検査：色度、濁度、残留塩素は、毎日検査します。
- ② 毎月検査：水質基準項目の内、一般細菌、大腸菌、塩化物イオン、有機物 (TOC)、pH 値、味、臭気、色度、濁度の 9 項目は毎月 1 回検査します。
- ③ 年 3 回検査：毎月検査項目以外で、法令に基づき検査頻度を緩和することができないシアン化物イオン及び塩化シアン等については、3 か月に 1 回検査します。
- ④ 年 1 回検査：法令に基づく水質基準項目 5 1 項目は 9 月に検査します。
- ⑤ 期間検査：水源がダムであるため、臭気の原因となるジェオスミン及び 2-メチルイソボルネオールについて、藻類発生の可能性のある 7～9 月に検査します。
- ⑥ その他検査：PFOS 及び PFOA については 9 月に検査します。

5 検査試料の運搬方法

車両 高速道路等

6 水質異常時の対応

水質に異常が発生した場合は、臨時の水質検査を実施し、関係機関と協議し対応します。  
また、人体に影響を与える恐れがある場合は、直ちに給水を停止します。

7 水質検査計画の見直し

水質検査計画の見直しは、検査結果や水源域の状況変化等必要に応じて行います。